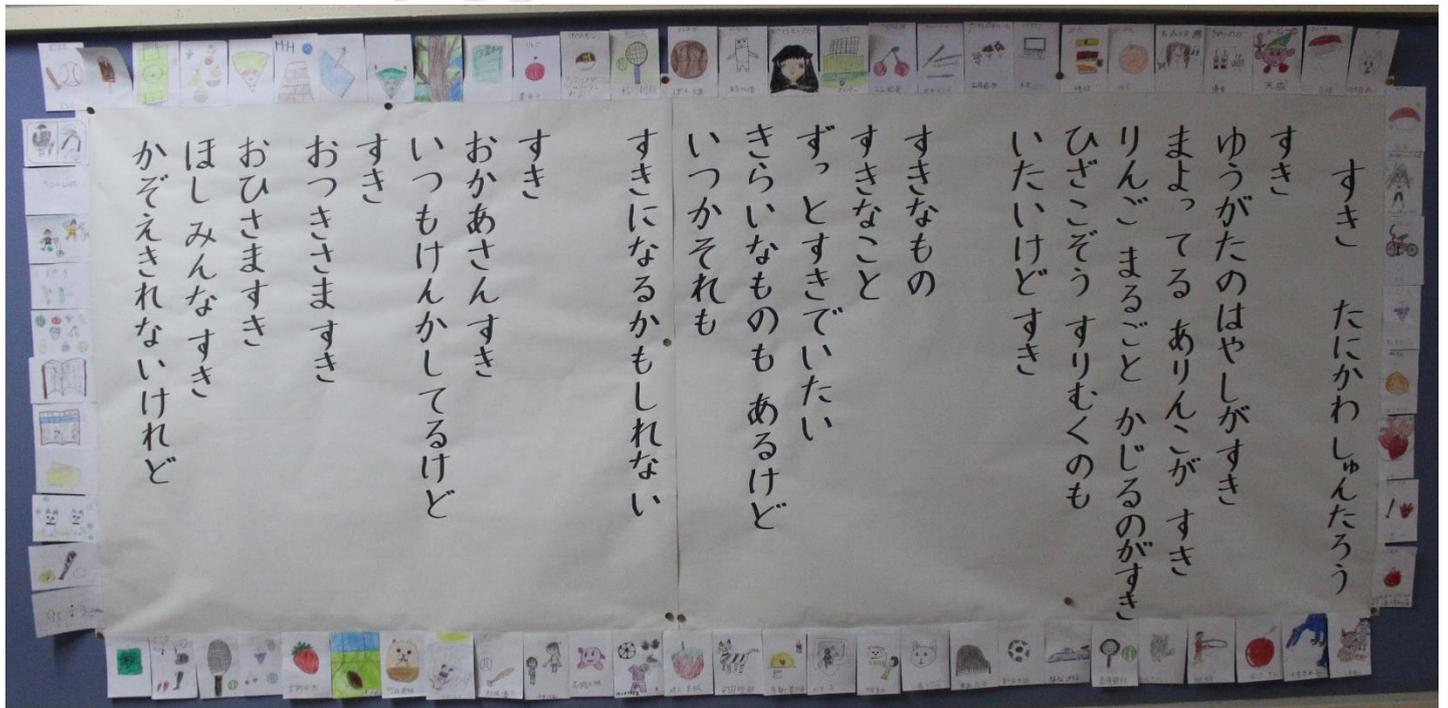


ほっと ハート

子供たちの「すき」がたくさん見つかりますように…!



会議室前「今月の詩」掲示板、7月は4年生の詩です。4年生は谷川俊太郎さんの『すき』という詩を選びました。学校全体の子供たちが、詩に興味を持ってもらいたい、自分の好きなものや好きなことを見つけてほしいという思いからこの詩を選んだそうです。

4年生の子供たちは、担任の先生から「何か好きな物ある??」と問いかけられました。最初はみんな「ゲーム!」と異口同音。「え、ゲームしか好きじゃないの?」と問い返していくと、「うーん、僕は野球が好き。負けるのは悔しいけど、いっぱい練習をして勝てた時は嬉しいから。」「勉強が好き!最初はわからないんだけど、いっぱい考えるとわかるようになって楽しいから。」など、自分の心の中にあるたくさんの「好き」を見つめることが出来ました。4年生の子供たちが見つけたたくさんの「好き」が絵カードになり、詩の周りを飾っています。

詩の中には、「きれいなものもあるけど 何かそれとも すきになるかもしれない」という一節があります。嫌いなものは嫌い!ではなく、嫌いだと思うものの中によさを見つけ、好きになれるかもという可能性は持っていてほしいです。そして、嫌いを数えるのではなく、好きをたくさん見つけてほしいなとも思っています。

お子様はどんな食べ物が好きですか?何色が好きですか?何をすることが好きですか?一緒に過ごす時間の中で、ぜひお子様と一緒に好きなものを集めてみてください。そして、保護者の皆様もご自身の好きなものをたくさんたくさん集めてお子様と共有してみてください。数え切れないほどの好きなものが集まると素敵ですね。

柏原小学校なかよしタイムがスタートしました！



休校期間がありストップしていた縦割り活動「なかよし遊び」がいよいよスタートしました！1年生から6年生のメンバーでグループを構成し、全校で18グループ54班に分かれて仲を深めていきます。

第1回のなかよしタイムでは、各活動教室での顔合わせを行いました。3密を避ける、ソーシャルディスタンスを保つなど、例年に比べて制限が多い中ではありますが、6年生のリーダーを中心に自分たちで考えて行動する姿はとても立派です。

顔合わせの際に集めた似顔絵カードを班ごとに画用紙に貼り、北校舎2階の渡り廊下前掲示板に掲示しています。各班のメンバーや、班のめあてなどが見られますので、ご来校の際にはぜひご覧ください。



「どんな虫が、一番好き？」

〇〇〇〇

私は、去年から、週に一度ずつ学校に伺い、新採用の先生方の研修を担当しています。このお話は、昨年度、初任者が担任している2年生の児童と給食を共にしていた時のことです。1班のグループは、男児2名、女児2名。そこに私に加わり、楽しい給食の時間がスタートしました。虫博士と呼ばれているM君が、

「ねえみんな、どんな虫が一番好き？」

と尋ねると、

「ヘラクレスオオカブト」「シロスジカミキリ」「オオクワガタ」

など、口々に虫の名前が出てきました。

「先生は、何が好き？」

との問いかけに、

「ホタル。夜に、ポーッ、ポーッ、と光って、かわいいんだよ。ほたる祭りで見たよ。」

と答えると、4人の子供たちは、食べていた手を止めて、箸をおき、うなずきながら、

「それは、いいねえ。いい虫を見つけたねえ。」

と、一様にほめてくれました。気分をよくしていると、うなずいていた虫博士のM君が、

「今度、タマムシを見てごらん。ホタルも光るけど、タマムシは、七色に光るからね。」

それは、それは、きれいだよ。エノキという木の周りを飛んでいるよ。」

と、教えてくれました。

これには、完敗です。さすがは、虫博士。タマムシと言えば、法隆寺に「玉虫厨子」があったような……と、そんなことを考えながら、M君の自然への興味と博識に、目を見張る思いがしました。地球からの大切な一つ一つの贈り物に、目を止め、足を止めて、見つめる時間を大切にしたいなあ、という思いを強くしました。

